

表 4.3 Y法結果一覧表  
 (励磁系モデル：LAT=1, 負荷特性：定電流特性 [NLT=2])

事故点 ブランチ	昼間断面		夜間断面	
	1回線 3LG - O	2回線 3LG - O	1回線 3LG - O	2回線 3LG - O
1 1 (A点)	1波脱調 [ G 1 ]		安定	
1 2	安定	1波脱調 [ G 1 ]	安定	安定
1 5		N波脱調(3s) [ G 7 ]		安定
1 8	N波脱調(5s) [ G 1 0 他 ]	1波脱調 [ G 1 0 他 ]	安定	安定
1 9	N波脱調(5s) [ G 1 0 他 ]	1波脱調 [ G 1 0 他 ]	安定	安定
2 0	安定	安定	安定	安定
2 2		N波脱調(7s) [ G 4 他 ]		安定
2 4	安定	N波脱調(3s) [ G 7 他 ]	安定	安定
2 8		N波脱調(3s) [ G 6 ]	1波脱調 [ G 7 他 ]	1波脱調 [ G 7 他 ]
3 0		安定	N波脱調(4s) [ G 7 他 ]	1波脱調 [ G 7 他 ]
3 1		安定		安定
3 3 (B点)	N波脱調(6s) [ G 6 ]	1波脱調 [ G 6 ]	安定	N波脱調(2s) [ G 7 他 ]
3 5	安定	N波脱調(7s) [ G 7 他 ]	1波脱調 [ G 7 他 ]	1波脱調 [ G 7 他 ]
3 6 (C点)	振動継続		安定	

(注1) 全て事故継続時間 70 [ms]。

(注2) : Y法波形を示したケース

: 励磁系モデル(LAT)の違いによる比較波形を示したケース

( ): 最初の発電機が脱調するまでのおおよその時間

[ ] : 脱調発電機\* (群)

\*ここでの脱調発電機とは、便宜上、位相角基準発電機(昼間断面：G3, 夜間断面：G6)からの位相角の絶対値が360度を超過した発電機を指すものとする。